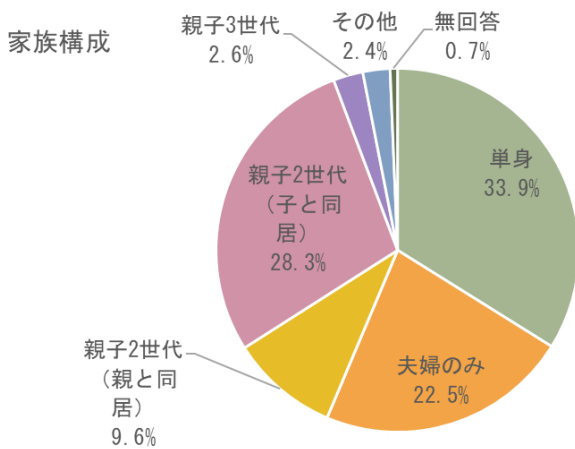
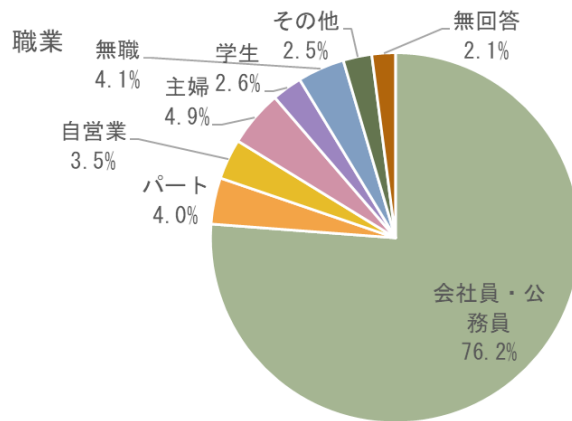
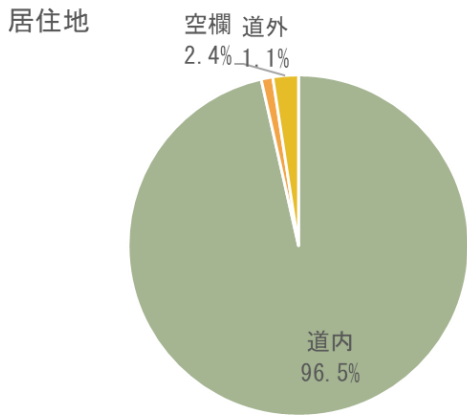
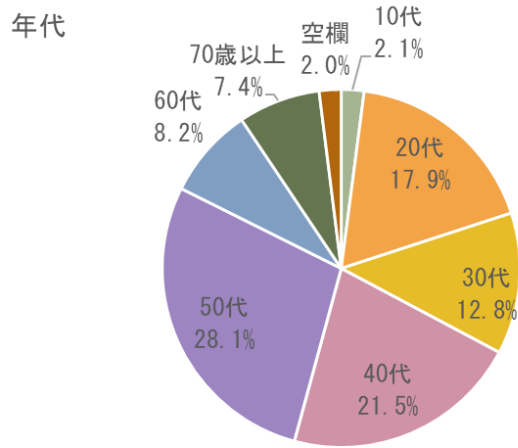
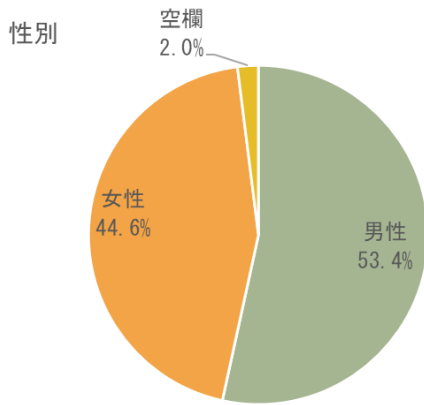


# 令和4年度「食育」、「食品ロス削減」に関するアンケート集計結果

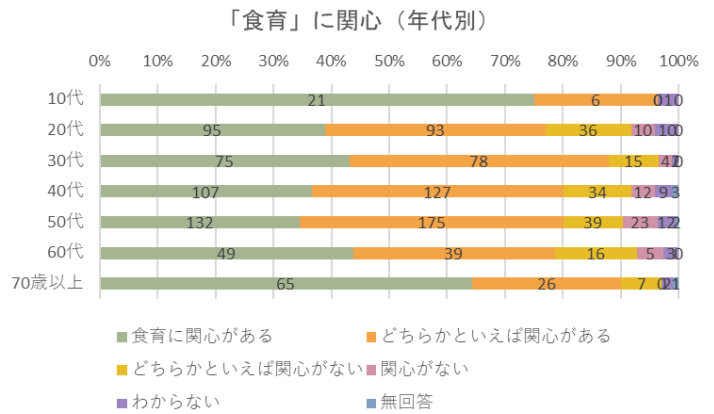
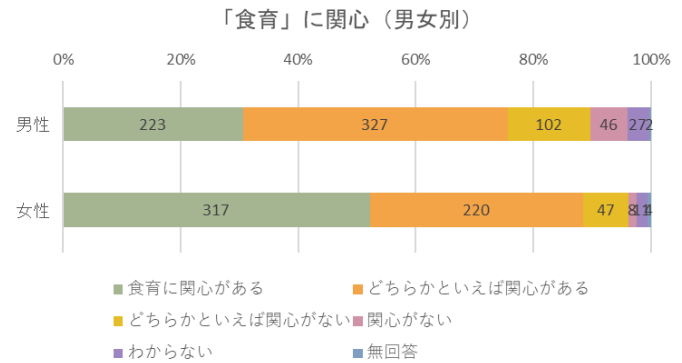
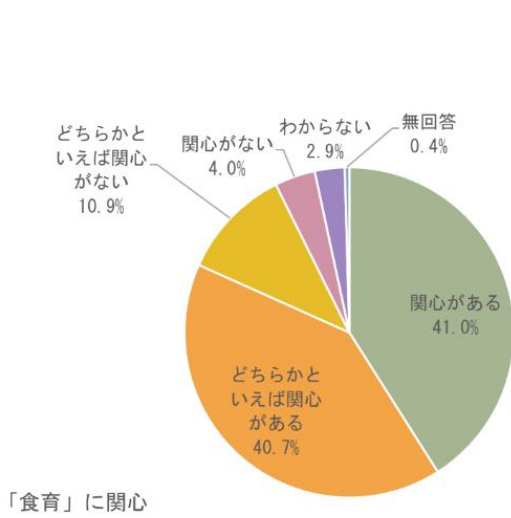
## 1 回答者の属性

男女別はほぼ半々、年代では40代、50代がほぼ半分を占める。居住地はほとんどが道内在住。職業は約4分の3を会社員・公務員が占める。家族構成では単身と夫婦のみで半数以上となっている。

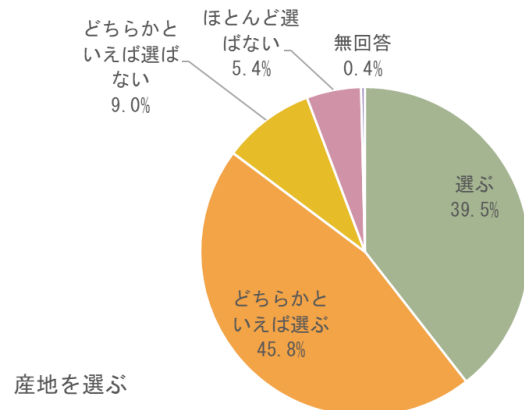
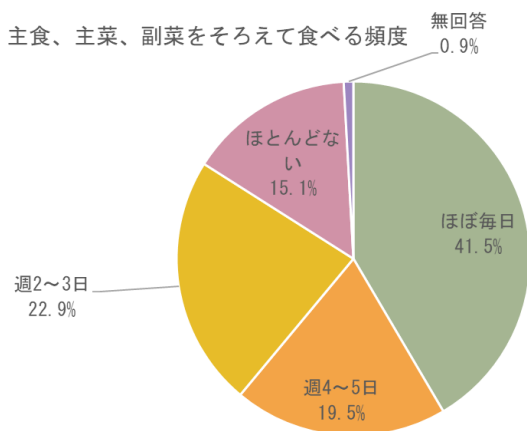


## 2 「食育」について

「食育」についての関心度は、「食育」の関心については、関心がある、どちらかといえば関心があると回答した方は81.7%となっている。男女別では大きな差は認められない。年代別では10代と70歳以上の層で関心が大きくなっている。

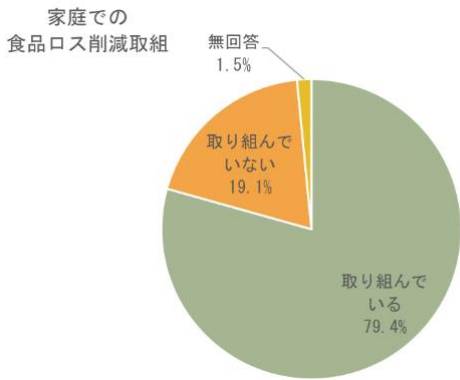
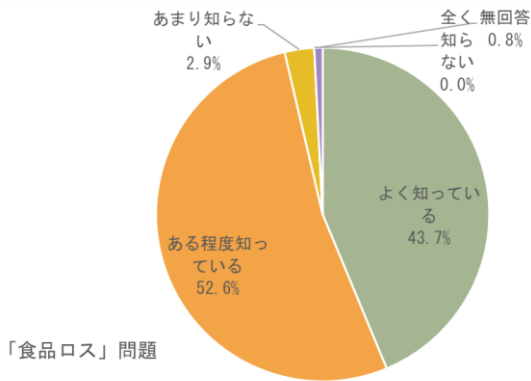


主食、主菜、副菜を基本に3つそろえて食べることが1日2回以上あるのがほぼ毎日と回答した方は41.5%。85%以上の方が産地を意識して食品を選ぶと回答。

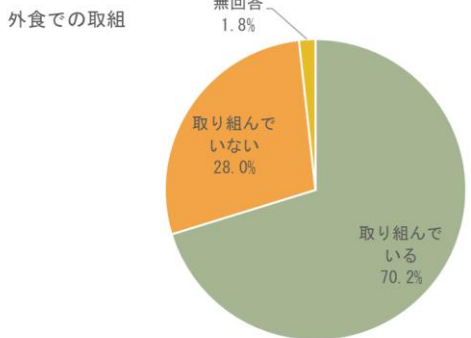
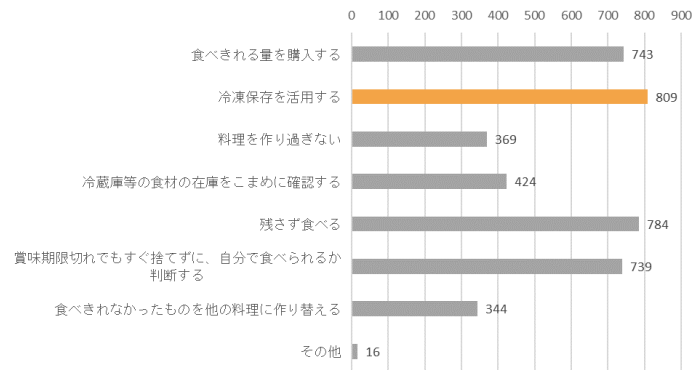


### 3 「食品ロスの削減」について

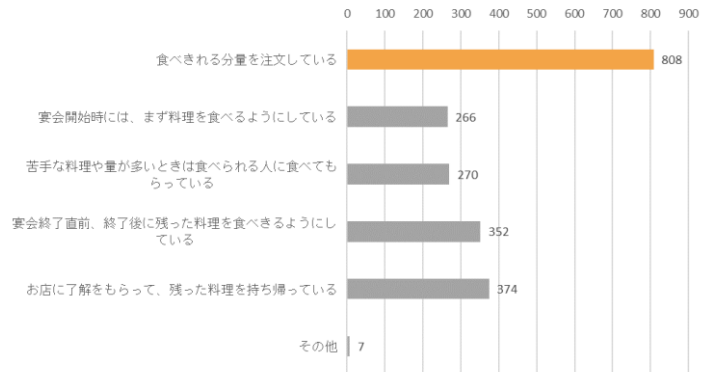
「食品ロス」という問題について、96.3%が知っている（よく知っている、ある程度知っているの合計）と回答。約8割の方が、ご家庭で食品ロスの削減に取り組んでいる一方、外出での取組は7割にとどまっている。



家庭での取組



外出での取組



効果的取組

